

連続ベルト コンベアシステム



トンネル構内を安全・清潔にできる掘削ズリ搬出システム

お客様のメリット

- ダンプトラックを使用しないので、坑内の交通安全が確保できます。
- ダンプトラックを使用しないので、排気ガス・粉塵の少ない坑内にできます。

技術の特徴

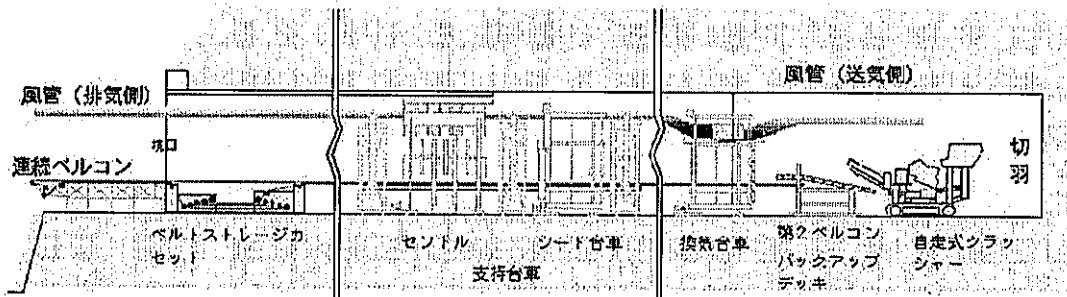
○自走式クラッシャーと、連続ベルトコンベアによりトンネル掘削ズリを坑口まで搬出します。

従来工法に比べ、

- 1) 坑内交通量が少なく、安全性が向上
 - 2) 排気ガス・粉塵が少なく坑内環境が向上
 - 3) 坑内車両の長時間運転を減らせる
 - 4) 300mのベルト収納機能でスムーズな延長が可能
- 等の特徴があり、作業の安全性が格段に向上します。

□クラッシャー仕様
 形式 : LT100ED クラ自走式
 破碎装置 : シングルゲル式ジョークラッシャー
 処理能力 : 最大400 tf/h
 寸法 : L17.3×W3.3×H4.6
 電動機 : 合計187kw
 総重量 : 54.0 tf

□連続ベルトコンベア仕様
 コンベア全長 : 5,200 m
 コンベア全幅 : 1,200 mm
 ベルト幅 : 610 mm
 ベルト速度 : 168 m/min
 運搬能力 : 300 tf/h
 電動機 : 112kw×2+45kw
 ベルト収納 : 300m(機長150m分)



■システム概要図

□特許第2899880号

実績・事例

■九州新幹線田上トンネル(北)工事

延長 6,995mのうち4,768m 掘削断面 74.5㎡



■システム先端部



■坑口ベルコン駆動部